

ウイルス分離及び抗原検出情報 2008年

仙台市内病院

検体採取日

		第10週 3月3日～3月9日	第11週 3月10日～3月16日	第12週 3月17日～3月23日	第13週 3月24日～3月30日
インフルエンザウイルス	A(H1)型	14	6	0	0
	A(H3)型	2	0	0	0
	B型	0	1	1	0
	C型	8	0	0	0
	未同定	0	4	0	0
パラインフルエンザウイルス	1型	0	0	0	0
	2型	0	0	0	0
	3型	0	0	0	0
	4型	0	0	0	0
RSウイルス (実質患者数)	3 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	
ムンプスウイルス	0	0	0	0	
麻疹ウイルス	0	0	0	0	
アデノウイルス	0	0	3	0	
エンテロウイルス	0	0	0	0	
ライノウイルス	0	0	0	0	
単純ヘルペスウイルス	0	0	1	0	
サイトメガロウイルス	2	0	1	0	
分離総数	29	11	7	0	
検査検体総数	81	66	59	41	

抗原検出状況 2008年 第13週 (2008年3月24日-2008年3月30日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザウイルス	11	0
RSウイルス	17	15
ロタウイルス	3	2
アデノ(呼吸器)	9	1
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	3	0
水痘帯状疱疹	0	0
単純ヘルペス	0	0
検査検体総数	43	18

御注意：RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、この欄で実質患者数をお示ししております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2008年3月31日